

「第16回木の建築賞」について

【作品募集】

- ・ NPO法人木の建築フォーラムと公益社団法人日本建築士会連合会の共催
- ・ 建築士会東北ブロック会、(一社)秋田県建築士会の協力
- ・ 公開開催の二次選考会が秋田県内で予定

(1) 概要

- ・ 応募対象は、東北6県内における木材を主体とした建築作品または木材利用に関わる活動で、平成23(2011)年1月以降の竣工完成作品もしくは活動
- ・ その他に応募作品、条件等は特になく、応募点数の制限もなし
- ・ 一次(書類)・二次(応募者プレゼン+統括討論会)・三次(現地)・最終の選考があり、結果通知は令和4年1月下旬、表彰式は令和4年5月下旬に予定
- ・ 自薦または他薦により応募でき、一次・二次選考は有料

(2) 応募期間・方法

次の①～③を期間内に全て行うと応募完了(一次選考の対象になる)

- ① Web上のエントリーフォームからエントリー(令和3年7月1日～31日)
- ② ①後、応募書類を提出(令和3年8月1日～15日)
- ③ ①後、応募費用を振り込み(～令和3年8月15日)

(3) 応募費用

一次選考：応募1点当たり2万円(建築士会会員1万円、
40歳以下の応募半額等)

二次選考：応募1点当たり1万円(一次選考通過者全員が対象)

※ 詳しくは、別添チラシをご確認ください。

【協賛企業募集】

- ・ ご協力いただける団体及び企業を募集しています。

特別協賛 30万円 / 1口

A協賛 10万円 / 1口

B協賛 5万円 / 1口

(当初予算：特別協賛4社、A協賛5社、B協賛5社で1,950,000円)

いま、求められる
木の建築・活動とは



木の建築大賞
茂木町まちなか文化交流館 ふみの森 もてぎ



選考委員特別賞・メンバーズチョイス賞
東急池上線 旗の台駅



選考委員特別賞
浦和明の星女子中学・高等学校 カフェテリア



選考委員特別賞
真岡国際初等部

第16回 木の建築賞

2021年度 東北地区 (青森県、岩手県、宮城県、山形県、秋田県、福島県)
応募期間 2021年7月1日(木)～8月15日(日)

木の建築賞は、今年度よりNPO木の建築フォーラムと、公益社団法人日本建築士会連合会との共同で開催することになりました。共同開催するにあたって、全国を7地区(北海道、東北、関東、中部、近畿、中国・四国、九州・沖縄)に分け、今年度は東北地区を対象に木の建築賞を公募します。

「いま、求められる木の建築・活動とは」というテーマの解釈は、それぞれの取り組みによって異なります。

「建築」であれば、人々に快適な場を提供する、建築デザインと空間構成、環境に対する考え方、それらを支える技術、その建築の持つ社会性などがあげられ、「活動」であれば、森林の育成に結びついた木材の利用、品質向上に関する技術開発とシステムの構築、伝統技術の継承、木の持つ良さを社会にアピールする運動や、活動を通じた社会への貢献などがあげられるかもしれません。

「木の建築賞」は、このような観点から木に関心のある人たちに応募を呼びかけ、優秀な建築・活動を顕彰することにより、木造文化の向上に寄与することを目的としています。「いま、求められる木の建築・活動とは」を共に考えませんか。

共催：NPO木の建築フォーラム、公益社団法人日本建築士会連合会

協力：一般社団法人ウッドマイルズフォーラム、一般社団法人秋田県建築士会、建築士会東北ブロック会

協賛：NPO木の建築フォーラム会員有志、特別協賛企業・団体 ほか

※写真は第15回受賞作品・活動



木の活動賞
天竜杉大径木活用プロジェクト



木の建築賞 (木の住宅賞)
山泰荘



木の建築賞 (ムクファースト建築賞記念賞)
梅郷礼拝堂



木の建築賞 (キノチカラ賞)
わらしへの里共同保育所



木の建築賞 (モリノチカラ賞)
Shell House / The language of forest



木の建築賞
柳小路 南角



木の建築賞
面白法人カヤック様新築工事

■ 2021年度 第16回木の建築賞 実施要綱

○ 応募対象地域 (建築物の所在地、又は活動地域)

東北地区
(青森県、岩手県、宮城県、山形県、秋田県、福島県)

○ 趣 旨

木の建築や木の利用に関わる活動を発表し、相互に評価するとともに、賞の選考過程をこれからの木の建築や活動のあるべき方向を探る議論の場とする。

○ 応募作品・活動

木材を主体とした建築作品または木材利用に関わる活動。(建築物の用途・規模、活動の内容・規模は問いません)

○ 選考の基準

以下の基準において一定の水準に達している建築・活動を木の建築賞として選考する。
また、その中からもっとも優れているものを木の建築大賞として選考する。

- ① 地域の文化や風土が表現され、木の建築文化と芸術の振興に寄与していること。
- ② 木材を主として用い、森林の保全、林業、木材産業の振興に寄与していること。
- ③ 地域の事業者や職人が主体となり、木の建築技術の継承や地場産業の発展に寄与していること。
- ④ 木材の持続可能な利活用が図られ、木の建築の修復や再利用、長寿命化に寄与していること。

○ 選考方式

- ① 一次選考<書類選考>
- ② 二次選考<木の建築賞・木の活動賞発表会>
2021年10月30日(土) 会場：秋田県ゆとり生活創造センター(遊学舎)※都合により変更になる場合があります。
- ③ 公開現地審査会
- ④ 最終三次選考会

○ 賞

- ・木の建築大賞……1点
- ・木の建築賞(選考委員特別賞)……数点
- ・木の活動賞……1点
- ・木の建築賞(木の住宅賞)……1点
- ・木の建築賞(協賛賞)応募作品、活動の内容に応じて賞名を付け、協賛者より送られる賞……数点
- ・木の建築賞(入賞)……数点
- ・メンバーズチョイス賞……二次選考会時の投票で得票数が最も多いものを表彰する。メンバーズチョイス賞に限り、他賞とのダブル受賞があり得る。

○ 選考委員(敬称略・五十音順)

選考委員長 三澤文子 / Ms建築設計事務所 代表
 選考委員 安藤邦廣 / 里山建築研究所 主宰・筑波大学名誉教授
 泉 幸甫 / 泉幸甫建築研究所 主宰
 杉本洋文 / (株)計画・環境建築代表取締役
 植本敬大 / 国立研究開発法人建築研究所材料研究グループ 上席研究員
 速水 亨 / 速水林業 代表・(一社)日本林業経営者協会 顧問
 藤原 敬 / (一社)ウッドマイルズフォーラム 理事長
 松井郁夫 / (株)松井郁夫建築設計事務所 所長
 南 雄三 / 住宅技術 評論家
 安井 昇 / 桜設計集団一級建築士事務所 代表
 山崎真理子 / 名古屋大学大学院生命農学研究所 准教授
 山辺豊彦 / 山辺構造設計事務所 代表
 客員選考委員 板垣直行 / 公立大学法人秋田県立大学 システム科学技術学部 建築環境システム学科 教授
 井上 誠 / 秋田工業高等専門学校 創造システム工学科土木・建築系 教授

○ 応募推薦

応募地域で推薦も募集。他薦の作品設計者、活動主催者へは事務局より連絡します。

○ 応募条件

- ・応募資格、条件等は特にありません。応募点数の制限はありません。ただし、応募書類に虚偽の記載があると判明したときには入賞を取り消す場合があります。
- ・応募年度に開催が示された地域内における木の建築または木の活動であり、2011年1月以降の竣工完成もしくは活動であること。
- ・選考委員および客員選考委員、もしくはその関係者の応募は認めない。ただし、構造・設備設計や防耐火等の技術的サポートについて、関係する選考委員もしくは客員選考委員はその作品・活動の審査を行わない事を条件として応募を認める。

○ 応募方法

応募は次の①～③をもって応募完了となります。

- ① 2021年7月1日(木)～31日(土) ……Web上のエントリーフォームよりエントリー
- ② 2021年8月1日(日)～15日(日) ※エントリー後、書類提出できます
……応募書類の提出：応募概要書・建築・活動シートをメール送信 及び 郵送(宅配便可)の両方で送付
- ③ 2021年8月15日(日)まで ……応募費用の振込み

○ 応募の詳細

応募書類、応募費用、選考スケジュールなどの詳細は、下記URLまたはQRコードよりホームページをご確認ください。
【木の建築フォーラムHP】<http://www.forum.or.jp/>

○ お問い合わせ、および応募書類送付先

NPO木の建築フォーラム事務局
〒112-0004 東京都文京区後楽1-7-12 林友ビル4階
E-mail : office@forum.or.jp
TEL : 03-5840-6405 FAX : 03-5840-6406



木の建築フォーラムホームページ